



## 映画「いしゃ先生」1次ロケ終了 スタッフ陣の熱意と奮闘に感謝

10月22日から11月6日まで、町内大井沢をはじめ県内各地で1次ロケ撮影が行われました。前号に引き続き、撮影シーンの一部など紹介します。各撮影地でスタッフ陣やキャストに対する差し入れや励ましなどに応えるスタッフ陣の熱意と頑張りにも感謝を申し上げます。

あべ美佳さんの山形新聞の町おこし映画顛末記での記述を借りれば、「俺たちは、どこそこのPR映画を作るつもりはないのです。素晴らしい景色も、厳しい自然も、もちろんカメラに収めるけれども、この映画では、ここ山形の地で懸命に生きた一人の女性を描きたい。山形が誇れる人間を描くのです。」と、スタッフ陣の熱意を感じます。関係者の皆さんのこの映画に懸ける思いにあらためて感謝を申し上げます。



志田家の夕食 父莊次郎と周子、悦子、富子



結核の少女さゆりを診察する周子



東京の人から送られてきた百合の球根を手にする周子

## 映画製作費にご支援をお願いします

映画「いしゃ先生」製作のために、町内外の約1,500の個人・法人の方々から約2,550万円の協賛金をいただいております。誠にありがとうございます。

10月下旬から11月上旬にかけての1次ロケが終了し、今後冬期間のロケを行った後、編集作業などを経て映画を完成させていくこととなります。当会では、町の支援・協力も受けながら協賛金の集約に努めておりますが、映画製作にはもう少しの資金調達が必要です。町民の皆様から再度になりますが、どうかご支援くださいますようお願いいたします。